

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相生
 談、教育資金、サラ金、生
 活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 川合 正人
 発行日 1日、9日、17日、25日



インボイス制度の中止を求める署名の急速な広がりと多くの事業者の反対の声を受けて、国会では「インボイス問題検討・超党派議員連盟」(立憲・共産・れいわ・社民・無所属有志の会)が発足し、与党内でもインボイス制度の「見直し」の声が出始めるなど新たな局面を迎えています。

こうしたなか、練馬支部も参加する3・13重税反対実行委員会は、「練馬区から国へインボイス導入中止の意見書提出を求める陳情」の採択をめざし、区議会第4回定例会を目前に控えた11月15日、16日の両日、「練馬区議会議員インボイス制度勉強会」を開催。陳情を請けてくれている課税担当者も大変な状況で仕事に追われている。課税担当者から「下請け業者も大変な状況で仕事に追われている。課税を強要できない」といった声も聞かれた。また、「区議のなかでもインボイス制度の理解は十分ではない。事業者

練馬区議会議員と学習・懇談

インボイス制度中止の意見書採択へ

切実な要求を 共同の力で実現へ! 区民要求実現練馬集会

吉田健一さんと山本由美さんが対談

練馬区政の課題を語る



吉田健一さんと山本由美さんの対談

2022年区民要求実現練馬集会在11月29日、練馬区立生涯学習センターで開催、150人(練馬支部103人)が参加しました。この集会是、練馬区に対して切実な区民要求の実現を求めて、区内の労働組合や諸団体が共同して長年開催してきた取り組みです。

はじめに、練馬区労働組合協議会の楠井議長が開会あいさつ。亀川事務局長(練馬支部書記次長)が、集会在先立ち11月14日に行われた練馬区との交渉の内容を報告しまし

このなかでは、①練馬区に対して提出した68項目の要望のうち重点5項目(※)について、所轄の課長ら8人と事前に出された区からの回答について改めて質問や要望をおこなったこと、②11月13日に行われたフードバンクに初めて見学に訪れたこと、③練馬区に重点5項目の要求(※)について、山本由美さんが「2022年区長選挙を通じて見えてきた練馬区政の課題を一緒に考える」と題して話した。

つづいて、今年の区長選挙を候補者としてたつた吉田健一さん(学校法人練馬みどり学園理事長)と和光大学教授の山本由美さんが「2022年区長選挙を通じて見えてきた練馬区政の課題を一緒に考える」と題して話した。

山本さんは、練馬区での出生率の低下から練馬区でも貧富の二極化がすすんでいることを紹介。吉田さんも「貧困をなくするのは難しいが、それを助けるのが行政の役割」と応じました。

教育、保育、子育てについても話が及んだ後、選挙について感じた練馬区政の問題点について

へのはたらきかけを広げていただき、影響を受ける事業者からつながりのある与党の区議にも訴えてほしい」と運動への期待の声も寄せられました。

◆ ◆ ◆

勉強会に参加した高口ようこ区議(インクルーシブな練馬をめざす会 高口ようこ、岩瀬たけし)

「勉強会」に参加した区議会議員(敬称略)(※)は陳情が付託された区民生活委員会委員

◆ ◆ ◆

最後に、岸田練馬労働組合の閉会あいさつで幕を閉じました。

た練馬区の生活福祉課長として対談を行いました。最初に吉田さんが「もとのための」区のフードドライブ事業の促進や福祉事務所と連携を強化してさらなる困窮者支援に取り組みたい」との発言があったことが報告されました。

「自分の意見が、絶対正しい」と思っている区政は異常」と指摘、「これからの行政には、上からの押しつけではなく、何もしない」勇気も必要ではないか。何もなければ住民から声が出てくるし、本当に必要なものが見えてくる」とのべました。

最後に、山本さんが来春のいっせい地方選挙も念頭に、区長選挙の低い投票率について言及。「結果として30%の声に人生を決められた」と応じた吉田さんは、「投票率が30%というのは、区民の方も声を届けようという気持ちがあるというところではないか。やはり選挙にいくことが大事。投票率が60%くらい行けばまったく違ってくる」と、選挙で投票することの重要性を訴えて対談をしめくりました。

このあと、5つの区内団体が、区立谷原保育園廃園問題、高齢者の生活困窮問題、教員不足やスピーキングテストなどの教育問題、練馬あったかフードバンクの活動、インボイス・消費税のテーマで報告。それぞれの要求実現の切実性・緊急性を訴えました。

最後に、岸田練馬労働組合の閉会あいさつで幕を閉じました。

ねむ大根

▼新型コロナウイルスに翻弄されて3年目の年が終わろうとしている。10年前のスペイン風邪は約3年で収束したが、新型コロナウイルスはそれを上回るしぶとさだ。いままも第8波の感染拡大のなか、収束はいまだ見えない▼そうしたなかでも、今年は過去2年と違い、支部全体の工夫と努力で「本来の組合活動を再開する」(今年の支部定期大会 端緒の年となった▼「けんせつ北部」の見出しにも「3年ぶり」の文字が踊った。練馬支部もまつり(5月)と練馬まつり(10月)での工作教室、「NAMAZU」の防災学習訓練7月、そして住宅デー(11月)。加えて、分会対抗ソフトボール大会(7月)や400人を超える仲間を集めた秋の拡大月間中間決起レク(10月)、後継者、女性の会、シニア友の会のバスハイク等々。新しい仲間の輪も広がり、久しぶりに組合活動に活気が戻った▼意見は色々でも仲間が顔を合わせて楽しみ、話し合うことが組合の団結の基礎であり、組合の最大の魅力だ。組合の魅力を存分に味わうためにも、来年こそ新型コロナウイルスの収束を願いたい(文)

賃金・単価引き上げ！ 建設国保を守れ！

財務省 予算要求ハガキ

練馬支部は6603枚、
目標を達成

10・11月にとりくんだ
財務省への建設国保予算
要請ハガキは、目標6、
542枚に対して6、6
03枚を集約(到達率1
00・9%)。今年度も
厚生労働省、東京都、財
務省いずれも目標を達成
することができました。
ご協力ありがとうございました。

国保が健康な暮らしを支
える上で欠かせないこと
を訴えています。
国や東京都の来年度予
算編成は大詰めを迎えて
います。みなさんから寄
せられたハガキをよりこ
ろに、国や都に要求実
現を迫っていきます。

財務省への要請ハガキ
には各分会の仲間が自身
の思いをしたため、今夏
新型コロナウイルスに感染した北
事業所分会の仲間は「大
変な思いをしました。こ
れからも支援があればと
ても助かります」とつづ



11・18予算要求集会に参加した練馬支部の仲間

生活危機突破中央総決起大会

11・18予算要求対都行動

11月18日、予算要求対
都行動・生活危機突破中
央総決起大会が開催。練
馬支部の仲間43人が参加
し、全国の仲間とともに
建設国保の現行補助水準
確保などを訴えました。

団に加わり、都の担当者
にコロナ禍やウクライナ
危機、急激な円安の進行
によって物価高にあえぐ
仲間の窮状を訴え、仕事
と暮らしを守るための施
策を講じるよう求めまし
た。

1826人。自民、立憲
民主、公明、共産、国民
民主、社民各党の代表者
も駆けつけました。
主催者の中西孝司全建
総連委員長は資材価格の
高騰や、設備機器の納期
遅延などの実例を挙げた

上で、「現場で働く仲間
の賃金・単価の引き上げ
はまさに一刻の猶予もな
らない」「建設国保の育
成・強化は仲間と家族の

午前都庁第二庁舎前
で予算要求対都行動。全
体で903人、東京土建
からは693人が参加し
ました。練馬支部の福岡
忠行委員長は財務局交渉

加者は45県連・組合で計
加者

成・強化は仲間と家族の

育

年末・年始労災防止強調期間 町場の労災をなくそう 安全大会ひらく



町場の安全大会を11月
24日、練馬支部会館で開
催し、町場で働く組合員
に

26人が参加しました。
町場では安全対策が疎
かになりがちです。安全

町場の安全大会では、
恐れのある現場がありま

大会直前の11
月22日に行な
った池袋労基
署管内の木
建協安全パト
ロールでも、
ヘルメットや
フルハーネス
などの保護具
の装着がされ
ていない、梯
子等の昇降設
備が固定され
ておらず転落
事故に繋がる

はじめに池袋労働基準監
より大きく増加している
容を分会へ伝えていき
たい、「体験談を聞いて、
ちよっとした不注意が事
故のもとになり、改めて
注意が必要だと感じた」
などの感想が寄せられま
した。

年末年始は労災事故が
増えてくる時期。建設業
の労災事故は現場に入り
始めて1〜2週間が多く
なっているといわれま
す。改めて労災事故防止
を心掛け、気持ちよく年
始を迎えられるよう仕事
に従事していきましょ
う。

不払いにあわないために 書面契約と現場記録保存の重要性を学ぶ

練馬支部でも組合員か
らの不払い相談が増えて
います。

そうしたなか、11月11
日、練馬支部会館で「不
払い」学習会をひらしま
した。学習会には14者15
人(法人・個人事業所)
が参加、本部賃金対策部
の佐藤正雄書記を講師に
迎え、「不払いにあわな
いためには、あつてしま
った」をテーマに学習し
ました。

このなかでは、不払い
の事案で「書面」契約を
していないケースが多数
あり、仕事を受けるに
あたって、まずは「請負
金額を証明するためにも
契約書を取り交わすこと
が必要」と強調されまし
た。加えて、新規取引の
際は「都道府県の建設業
許可業者情報(施工実績

・決算状況等)の閲覧や、
同業者から情報を集め
る」こと、常に「出面・
写真などで仕事の記録を
残すこと」等の重要性に
ついて説明がありました。

そして、これらの対策
が不払いを防止すると
もに、不払いにあった時
出す等の物的証拠を積み
たい」などの感想が寄せ
られています。

参加者からは、「契約
書と交換することの大切さ
がわかった」、「現場の
記録を必ず残すようにし
たい」などの感想が寄せ
られています。

建設アスベスト訴訟

11月11日、建設アス
ベスト訴訟東京3陣第
11回期日行動が150
人の参加で行われまし
た。地裁前で集会を行
い、その後衆議院第1
議員会館へ移動し院内
集会を行いました。

建材メーカー参加の 給付金制度の請願

紹介議員が120人に

に向け地元からの議員
要請を行い、建設アス
ベスト給付金法の改正
の請願の紹介議員は、
11月17日現在、衆議院
79人、参議院議員41人
の合計120人にのぼ
っています。

許可業者情報(施工実績

建材メーカーも参加
する補償基金制度創設

秋の後継者企画

“家族みんなで楽しんだ” マス釣り&BBQ大交流会

秋の後継者企画「マス釣り&BBQ大交流会」の参加でおこなわれ、in秋川国際マス釣場」がした。

当日は、家族ぐるみの参加者も多く、午前中のマス釣り、お昼のBBQ大交流会、子供向けのマスのつかみどりや、風船割りなどのレクリエーションで、家族みんなで楽しむ姿がみられました。



当日参加した仲間からは、「天気心配でしたが、開催できて良かった」、「釣りは初めて。実際にや



ってみるとすごく楽しかった」、「大人から子供までみんなで楽しめた」などの声が寄せられ、大好評でした。

第76回大手企業交渉 (概要)

資材高騰対策・大幅な賃金引き上げを

10月13日、14日を中心に行われた秋の大手企業交渉。資材高騰への対応、賃金引き上げ、コロナ対策、技能労働者の処遇改善等を求める交渉となりました。

①「資材高騰・単価交渉」については、「すでに個別の対応を実施済み」(大林組)と前向きな回答がある一方、「協議があった場合はその都度対応」(大成など)、下請からの要請で初めて価格交渉に応じる姿勢もみられました。

②「賃上げ」については、「4%上昇」(鴻池・ダイタン)という企業がある一方、「3%上昇には時間を要する」(清水)など全体ではほぼ横ばい・微増でした。とくに「1次と交渉、指導」(竹中、大林、フジタ)は、「現場で社員による発行まで現場入場ができない」という仲間の声に基づき、登録申請中の排除はやめるべきとの要請に対しては「検討する」(鹿島)という回答を引き出しました。

また、大成との交渉でも、2次下請以下の賃上げの具体化がなされていません。

③「CCUS」については、「すべての協力会社の登録が完了」(鹿島)の一方、「利用のメリットが明確ではない」(積水ハウス)と住宅メーカーは引き続き消極的です。レベル別賃金については各社とも「今は推進と利用をすすめている」、「時期尚早」などの回答で、CCUSを賃金に結びつける運動の重要性が浮き彫りになりました。「CCUSカード

秋の分会組合学習説明会

新しい組合の仲間が33人参加

春につづき、組合新加入者を対象に組合を学ぶ「分会組合学習説明会」を11月22日、17分会で開催。新加入者24人、組合初心者9人を含め、全体で138人が参加しました。

谷原台分会では、秋の拡大中間決起レクリエーション、住宅デーにも参加した3人の新加入者が

参加。石神井分会では、分会後継者対策部長と分会長が新加入者に電話かけをおこない新しい仲間3人が参加し、練馬分会でも分会役員が分会内事業所に呼びかけて新加入者6人が参加するなど、分会の意欲的な取り組みが数多くみられました。説明会では、群を基礎とした組合の運営や土建

の様々な制度をいねいに説明。参加した新加入者からは「群会議に集まる意味がよくわかった」といった感想も寄せられました。

また、今回の組合学習会では、組合員の感心の高いインボイス制度の学習も実施。懇談では「インボイス制度が改めて自分たちにとって重大な問



桜台分会の説明会

女性の会 バスハイク

横浜三溪園・中華街・鎌倉散策の旅



支部女性の会は11月13日、「横浜三溪園・中華街・鎌倉散策バスハイク」を実施、21分会から83人(子ども5人を含む)が参加しました。新しく会員になった5人を含め14人が女性の会バスハイクへの初参加者でした。

横浜三溪園の見学、横浜中華街での昼食、鎌倉の散策という3年ぶりのバスハイク。分会を超えて多くの会員が交流する機会となりました。

横田基地にオスプレイはいらない 11・13東京大集会

11月13日、「横田基地にオスプレイはいらない 11・13東京大集会」が多摩川中央公園(福生市)で開催され、約900人(練馬支部4人)が参加しました。

集会ではCVオスプレイは特殊作戦用軍用機で、アメリカ本土以外では日本とイギリスにしか配備されておらず、台湾有事を念頭に日米演習が飛躍的に増え、米軍の攻撃に参加することになれば東京を含めて日本全土が攻撃対象になる危険性が報告されました。また、高校生による核兵器禁止条約批准を求める署名行動の報告もあり、核廃絶に背を向け、日米軍事一体化・軍備拡張一辺倒の日本政府の対応に懸念の声が上がりました。

核兵器禁止条約批准を求める高校生の報告

「生体認証」社会への一里塚？

マイナ保険証の危険性を考える

練馬支部も参加する練馬社会保障推進協議会は11月30日、練馬支部会館でマイナンバー制度についての学習会を開催しました(練馬支部から20人参加)。練馬区で開業する「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

事実上の義務化は法律違反

10月13日に、河野太郎デジタル大臣が見て、「マイナンバーカードの取得利用の加速のため」に2024年度秋に現在の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードでの保険証資格確認を行うことを表明しました。保険証が廃止されると、国民皆保険制度の日本ではマイナンバーカードを取得せざるを得ず、マイナンバーカードの取得が事実上の義務化となります。これは、カードの取得は任意と定める番号法に明

患者のプライバシーは無いに等しい状態に

医療機関を受診する際にマイナンバーカードで保険証資格を確認する仕組みは、オンライン資格確認システムとよばれ、医療機関の電子カルテの内容を自動的に収集する構想となっています。これは、患者の自己情報をコントロールする権利を侵害することにも、これらの情報は政府・行政、民間での活用が想定されていることから、医療における患者のプライバシーは無いに等しい状態がつけられてしま

顔認証への異常なこだわり

加えて、このシステムは、顔認証に異常なまでのこだわりがあります。具体的には、診療実施年月日、診療内容、検査、処置、処方・調剤、手術、麻酔、輸血、移植、入院日など診療行為の内容に関する全ての情報に及びます。そして、患者の意思にかかわらず、各医療機関の電子カルテの内容を自動的に収集する構想となっています。

日本の医療システムをサイバー攻撃の危険に晒す

日本の医療システムをサイバー攻撃の危険に晒すことになり、どこか一箇所からマルウェアが入ってネットワーク全体に被害が及び、日本の医療全体がストップする可能性があります。少なくとも現時点でこのようなシステムを作り、義務化する

求 人

重機オペレーター・手元作業・ドライバー(3人以上)社員及び短期(3人以上)社員
株式会社信和(関町分会) 練馬区関町東2-14-4
03-3928-0105
練馬区大泉町2-28-6
080-4605-3097

多能工・クロス・大工・設備・電気・クリーニン
グ(3人以上)社員
有限会社アーバンサービ
ス(世田谷支部)
練馬区大泉町2-28-6
080-4605-3097

LGSPボード工(3人以上)社員
株式会社坪田内装(北練馬分会)

練馬区錦2-6-5
090-5424-0494

1 喜んで声をあげること
2 「樞象」と書く虫
3 表現が大げさ。……
4 場内……、交通……
5 これを見て運勢を判断
6 白・黒・茶色のネコ
7 力道山とも戦った名
8 プロレスラー、……
9 テニス
10 一覧表です

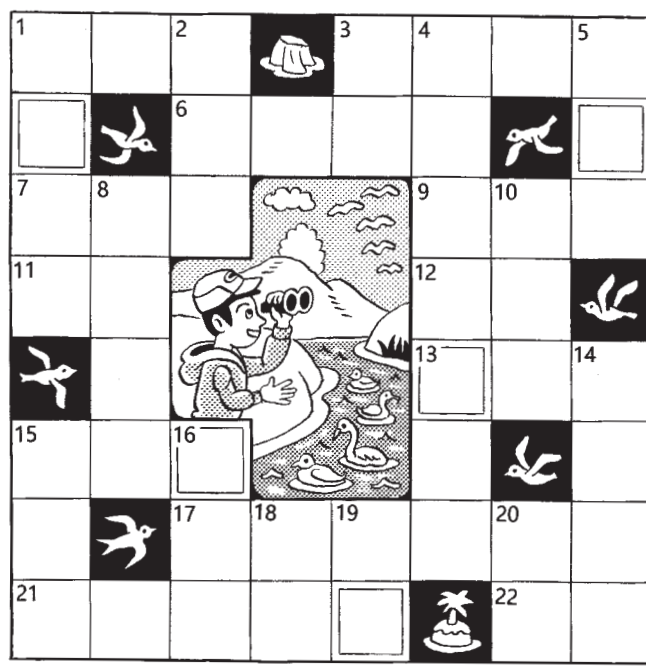
15 クリスマスに来てほしい。愛称は……さ
16 スケート、フラッペ
17 鳥
18 アフリカにすむ偶蹄類
19 児童劇「青い鳥」の作者でノーベル文学賞も受賞
20 屋根の上にあり、風向を見ます
21 輪島や函館が有名。朝……
22 1949年に発行された有名な記念切手「月に……」

1 水辺にすみ、「ひすい」とも呼ばれる小魚
2 カッコいいと言われる男性情報源という意味で……
3 威……、権……、虚

13 一覽表です

クロスワードパズル

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は？
(作・モロズミ勝)



講演する吉田章さん

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

「よしだ内科クリニック」院長で、東京社会保障推進協議会会長の吉田章さんが「マイナ保険証の問題点について講演しました。要旨を紹介します。(文責・編集部)」

読者のひろば

住宅デー晴れて暖かくて良かったです。子供さん/春日分会

頭のトレーニングで頑張りました。お世話になりました(大淵一夫さん/豊玉分会)

北練馬分会 前田 敏雄さん
豊玉分会 大淵 一夫さん
春日分会 各務 洋子さん
大泉東分会 矢吹 光英さん
富士見台分会 橋本 泰孝さん

【宛先】〒176-0023
練馬区中村北1-6-2 東京土
建練馬支部「読者のひろば」係
【締め切り】2023年1月25日
(水) 支部到着分まで
余白にお便りやイラストを自由
にお書き下さい。たぐさんのご応募
お待ちしております。

LGSPボード工(3人以上)社員
株式会社坪田内装(北練馬分会)

住宅デー晴れて暖かくて良かったです。子供さん/春日分会

頭のトレーニングで頑張りました。お世話になりました(大淵一夫さん/豊玉分会)

北練馬分会 前田 敏雄さん
豊玉分会 大淵 一夫さん
春日分会 各務 洋子さん
大泉東分会 矢吹 光英さん
富士見台分会 橋本 泰孝さん

【宛先】〒176-0023
練馬区中村北1-6-2 東京土
建練馬支部「読者のひろば」係
【締め切り】2023年1月25日
(水) 支部到着分まで
余白にお便りやイラストを自由
にお書き下さい。たぐさんのご応募
お待ちしております。